

福島廃止措置等に重点

概算要求 各省、原子力委に説明

経済産業省、文部科学省、原子力委員会は二十三日の原子力委員会、五日の原子力委員会、二〇一三年度の原子力関係経費概算要求について報告した。

経産省は、①福島第一原子力発電所の廃止措置に向けた中長期的取組に

百十六・七億円、②新しい原子力発電の位置づけに対応するための取組に二百八十一・一億円、③将来に向けた研究開発・人材の確保への対応に百三・一億円、④国際社会における責任ある行動の推進に十六・一億円

豊松秀己・電気事業連合会原子力開発対策委員会委員長は十三日の原子力委員会で、安全性向上に向けた電気事業者の取り組みについて説明した。

多重化と多様化で対策

電事連 安全性向上の取り組み

福島第一原子力発電所事故への対応として「多重化」と「多様化」を図り、二度と同様の事故を起さぬよう、電源や冷却(水源)の確保、浸水

対策などの安全対策を行ったことを説明した。また、世界最高水準の安全性をめざす取り組みとして、①自主的かつ積極的な取り組みの推進②規制の枠組みにとらわれない、終りなき、継続的な安全性向上の努力③福島第一原子力発電所事故に関する各事故調査報告書に対する検討および対応④組織的な枠組みとして新組織を設立し、事業者を牽引し、責任を持って取り組んでいくこととした。

日本の原子炉メーカーを紹介

IAEA展示会

IAEA総会開催中の十七日から二十一日まで、IAEA会場の円形広場で各国ブースによる展示会(II写真)が行われた。

日本からは日本原子力研究開発機構、放射線医



学総合研究所、原産協会が出席し、多くの来場者で賑わった。

を要求した。特に廃止措置の取り組みは昨年の五倍以上を求めた。文科省は、重点的な推進項目として①福島対応に百三十八億円、②廃止措置・廃棄物対策に二百九十億円③原子力安全確保等に百三十三億円を挙げた。高速増殖炉サイクル技術開発等(JAEA予算等は別途)に二百八十九億円を、原子力

損害賠償の円滑化に五十億を要求している。また、核融合(四百十五億円)及び量子ビーム関連事業(百四十六億円)の予算については、科学技術関係予算として原子力関係経費の集計対象外として整理したいとした。

原子力委員会は、運営費として六千三百万円、原子力利用の推進に必要

けた同氏は「同組織がなければ原子力事業が今後存続できないとの強い認識のもとに、設立されるものだ」と説明した。

尾本委員は個人的な意見として、福島事故を評価した報告書として米国民原子力発電連合会(INPO)の報告書を高く評価し、今後の対策の検討対象にすべきだと指摘した。

近藤委員長は「ワーカー(実効性のある)組織となるよう、仕掛けを整備してはほしい」と「電気事業者が(行っている事故防止対策が)国

事故教訓共有し エネ協力を発展

ASEAN+3 東南アジアのエネルギー問題について話し合うASEAN+3およびEAS(東アジアサミット)の大臣会合がこのほど、カンボジアのプノン

ペンで開催され、日本からは、昨年引き続き北神圭朗・経済産業大臣政務官が出席した。EAS会合では、新たな協力活動として、原子力発電の安全管理を含む調査研究を日本がサポートも得て開始することが合意されたほか、ASEAN+3会合では、福島原子力事故の教訓を国際社会で共有するよう日本の貢献への期待が寄せられ、いずれも

も重要な役割を担う」とし、ASEAN+3

共同声明では、域内のエネルギー協力強化に向け、日本のサポートにより、①中長期エネルギー需給見通しの策定②クリーンコールテクノロジーによる石炭の戦略的活用③電力インフラの最適化④原子力発電の安全管理⑤スマート都市交通による運輸部門の省エネルギーの調査研究を開始するよう留意すべきことなどが盛り込まれた。

日本の放射線・放射能基準

1-福島第一原発事故(番外編2)



セシウムの検出濃度が、時間の経過とともに長い間低下傾向にあることから、年間1mSvとしたうえで、それから暫定規制値では、「飲料水」、「牛乳・乳製品」、「野菜類」、「穀類」、「肉・卵・魚・その他」と区分していたのを、特別な配慮が必要と考えられる「飲料水」、「乳児用食品」、「牛乳」を独立区分とし、それ以外の食品を「一般食品」にまとめ

新しい食品基準は、特別な配慮が必要と考えられる「飲料水」、「乳児用食品」、「牛乳」と、それ以外の食品の「一般食品」の四区分とし、一般食品はどの年齢の方にとっても考慮された基準値としています。

「一般食品」にまとめ、全体で四区分としています。飲料水については、全ての人が必ず飲み、代わるものもなく、飲む量が多いことから、世界保健機関(WHO)が示している基準に沿って、基準値を十ベクレル(Bq)/kgとしています。

様々な年齢考慮

新基準百Bq/kg

ゲンくん、調理された食品はどうか考えているの。ゲンくん、製造食品、加工食品については、原材料だけでなく、製造、加工された状態でも一般食品の基準値を満たすことを原則としてい

ゲンくん、年間1mSvとしたのはどうして。テツにい、食品の国際規格を作成しているコーデックス委員会の現在の指標では、年間1mSvを超えないように設定されていること、モニタリング検査の結果で、多くの食品からの

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

り当て分に四千六百万円を挙げた。

ASEAN+3 東南アジアのエネルギー問題について話し合うASEAN+3およびEAS(東アジアサミット)の大臣会合がこのほど、カンボジアのプノン

ペンで開催され、日本からは、昨年引き続き北神圭朗・経済産業大臣政務官が出席した。EAS会合では、新たな協力活動として、原子力発電の安全管理を含む調査研究を日本がサポートも得て開始することが合意されたほか、ASEAN+3会合では、福島原子力事故の教訓を国際社会で共有するよう日本の貢献への期待が寄せられ、いずれも

理事に黒木 慎一氏就任

放射線医学研究所は二十日付で、理事に黒木慎一・原子力安全・保安院審議官(渉外担当・実用発電用原子炉担当)をあらたに発表しました。

東芝特別顧問、元社長佐波正一氏が十日、死去した。九十三歳だった。通夜と葬儀はすでに近親ワークス。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

共同声明では、域内のエネルギー協力強化に向け、日本のサポートにより、①中長期エネルギー需給見通しの策定②クリーンコールテクノロジーによる石炭の戦略的活用③電力インフラの最適化④原子力発電の安全管理⑤スマート都市交通による運輸部門の省エネルギーの調査研究を開始するよう留意すべきことなどが盛り込まれた。

ASEAN+3 東南アジアのエネルギー問題について話し合うASEAN+3およびEAS(東アジアサミット)の大臣会合がこのほど、カンボジアのプノン

ペンで開催され、日本からは、昨年引き続き北神圭朗・経済産業大臣政務官が出席した。EAS会合では、新たな協力活動として、原子力発電の安全管理を含む調査研究を日本がサポートも得て開始することが合意されたほか、ASEAN+3会合では、福島原子力事故の教訓を国際社会で共有するよう日本の貢献への期待が寄せられ、いずれも

新会役員

原産協会の役員として、十三日付で以下六法人が入会した。

(株)前川製作所(大阪)、(株)バリュー・クリエイト、井上電気(株)、(株)オリコム、(株)シー・エス・エー・ジャパン、(有)エヌ・イー・ワークス。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

共同声明では、域内のエネルギー協力強化に向け、日本のサポートにより、①中長期エネルギー需給見通しの策定②クリーンコールテクノロジーによる石炭の戦略的活用③電力インフラの最適化④原子力発電の安全管理⑤スマート都市交通による運輸部門の省エネルギーの調査研究を開始するよう留意すべきことなどが盛り込まれた。

ASEAN+3 東南アジアのエネルギー問題について話し合うASEAN+3およびEAS(東アジアサミット)の大臣会合がこのほど、カンボジアのプノン

ペンで開催され、日本からは、昨年引き続き北神圭朗・経済産業大臣政務官が出席した。EAS会合では、新たな協力活動として、原子力発電の安全管理を含む調査研究を日本がサポートも得て開始することが合意されたほか、ASEAN+3会合では、福島原子力事故の教訓を国際社会で共有するよう日本の貢献への期待が寄せられ、いずれも

新基準百Bq/kg

ゲンくん、調理された食品はどうか考えているの。ゲンくん、製造食品、加工食品については、原材料だけでなく、製造、加工された状態でも一般食品の基準値を満たすことを原則としてい

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

共同声明では、域内のエネルギー協力強化に向け、日本のサポートにより、①中長期エネルギー需給見通しの策定②クリーンコールテクノロジーによる石炭の戦略的活用③電力インフラの最適化④原子力発電の安全管理⑤スマート都市交通による運輸部門の省エネルギーの調査研究を開始するよう留意すべきことなどが盛り込まれた。

ASEAN+3 東南アジアのエネルギー問題について話し合うASEAN+3およびEAS(東アジアサミット)の大臣会合がこのほど、カンボジアのプノン

ペンで開催され、日本からは、昨年引き続き北神圭朗・経済産業大臣政務官が出席した。EAS会合では、新たな協力活動として、原子力発電の安全管理を含む調査研究を日本がサポートも得て開始することが合意されたほか、ASEAN+3会合では、福島原子力事故の教訓を国際社会で共有するよう日本の貢献への期待が寄せられ、いずれも

100ベクレル/kgに基準値を設定

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

共同声明では、域内のエネルギー協力強化に向け、日本のサポートにより、①中長期エネルギー需給見通しの策定②クリーンコールテクノロジーによる石炭の戦略的活用③電力インフラの最適化④原子力発電の安全管理⑤スマート都市交通による運輸部門の省エネルギーの調査研究を開始するよう留意すべきことなどが盛り込まれた。

ASEAN+3 東南アジアのエネルギー問題について話し合うASEAN+3およびEAS(東アジアサミット)の大臣会合がこのほど、カンボジアのプノン

ペンで開催され、日本からは、昨年引き続き北神圭朗・経済産業大臣政務官が出席した。EAS会合では、新たな協力活動として、原子力発電の安全管理を含む調査研究を日本がサポートも得て開始することが合意されたほか、ASEAN+3会合では、福島原子力事故の教訓を国際社会で共有するよう日本の貢献への期待が寄せられ、いずれも

100ベクレル/kgに基準値を設定

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

共同声明では、域内のエネルギー協力強化に向け、日本のサポートにより、①中長期エネルギー需給見通しの策定②クリーンコールテクノロジーによる石炭の戦略的活用③電力インフラの最適化④原子力発電の安全管理⑤スマート都市交通による運輸部門の省エネルギーの調査研究を開始するよう留意すべきことなどが盛り込まれた。

ASEAN+3 東南アジアのエネルギー問題について話し合うASEAN+3およびEAS(東アジアサミット)の大臣会合がこのほど、カンボジアのプノン

ペンで開催され、日本からは、昨年引き続き北神圭朗・経済産業大臣政務官が出席した。EAS会合では、新たな協力活動として、原子力発電の安全管理を含む調査研究を日本がサポートも得て開始することが合意されたほか、ASEAN+3会合では、福島原子力事故の教訓を国際社会で共有するよう日本の貢献への期待が寄せられ、いずれも

100ベクレル/kgに基準値を設定

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。

ゲンくん、抽出して飲む飲料水は、そのまま食べている食品は、原材料の状態と異なる状態での安全を確保するため、実際に食べる状態を考慮して基準値を適用します。